

## 福岡市美術館平成 27 年度事業報告について

## 1 展覧会の開催

## (1) 特別企画展

	展覧会名	会期	開催日数	出品点数	観覧者数	共催
①	アンコールワットへのみち 神々の彫像	4月28日～ 6月14日	42日	116点	22,151人	TVQ九州放送 西日本新聞社
②	肉筆浮世絵の世界	8月8日～ 9月20日	37日	170点	48,242人	西日本新聞社 テレビ西日本
③	藤田美術館の至宝 国宝 曜変天目茶碗 と日本の美	10月6日～ 11月23日	43日	約130点	32,072人	朝日新聞社 九州朝日放送
④	マルモッタン・モネ 美術館所蔵 モネ展	12月22日 ～平成28年2月 21日	52日	90点	208,994 人	FBS福岡放送 読売新聞社

## ①アンコールワットへのみち 神々の彫像（担当：後藤主任学芸主事）

9～15世紀にかけて現在のカンボジア領域を中心に強大な勢力を誇ったアンコール王朝は、世界遺産アンコールワットに代表される豪壮華麗なヒンドゥー教、仏教の石造美術を各地に残した。この展覧会では、小国が乱立したプレ・アンコール時代(8世紀以前)から、アンコール王朝が成立して以降の時代をつぶさに網羅したヒンドゥー教、仏教の丸彫り像群を展覧し、アンコール彫刻の造形美の変遷をたどり、東南アジア史上に燦然(さんぜん)と輝くアンコールワット美術の成立過程を辿った。またアンコール王朝の盛期にあたる11～13世紀に現在のミャンマー領域のほぼ全域に君臨したパガン王朝や、パガン王朝に先立つ6～11世紀頃にかけて現在のタイ領域を中心に繁栄した仏教大国ドヴァーラヴァティー国の石造美術なども展示し、インドシナ半島における豊かな宗教彫刻の世界を紹介した。

## 〈関連企画〉

	事業名	開催日	講師	参加者数
1	講演会① 「クメール彫像の時代と形の変遷」	5月16日	島津法樹氏 (東南アジア美術研究家)	180人
2	講演会② つきなみ講座 「アンコール時代の遺跡と美術」	5月23日	後藤 恒 (主任学芸主事)	50人

## ②肉筆浮世絵の世界（担当：中山副館長・吉田学芸員）

浮世絵師の多くが、木版画である「錦絵」ばかりでなく筆で描いた「肉筆浮世絵」を制作したことは、あまり知られていない。本展では、鈴木春信、喜多川歌麿、葛飾北斎など 200 年にわたる浮世絵の歴史を代表する 67 人の浮世絵師たちによる作品と、浮世絵誕生前夜の無款の作品とを合わせて約 160 点の「肉筆浮世絵」を展示し、その魅力を総合的に紹介。また会場内に「春画展示室」を設け、浮世絵の重要な一部を成した春画の名品を展示。

### 〈関連企画〉

	事業名	開催日	講師	参加者数
1	特別講演会① 「肉筆浮世絵の魅力」	8月8日	小林忠氏（国際浮世絵学会会長，岡田美術館館長）	147人
2	特別講演会② 「浮世絵春画の面白さと特色」	8月15日	早川門多氏（国際日本文化研究センター元教授）	195人
3	特別講演会③ 「美人という夢」	8月22日	河野元昭氏（京都美術工芸大学学長，秋田県立近代美術館館長）	212人
4	「ふじみんと行く 粋な☆女子トーク企画！夜の美術館「浴衣de春画鑑賞ツアー」」	8月12日	中山副館長，吉田学芸員，藤見里紗氏（NPO法人マドレボニータ）	24人
5	「大人女子のための〈春画卷物〉鑑賞セミナー 愛こそすべて」	8月16日	植野かおり氏（立花家資料館館長）	
6	レディースナイト	8月16日	吉田学芸員	321人
7	メンズナイト	8月23日	中山副館長	111人
8	レディースナイト2	9月8日	吉田学芸員	190人
9	特別講演会④「歌麿新発見作品をめぐって」	9月12日	石田泰弘氏（本展監修者，国際浮世絵学会理事）	33人

### ③藤田美術館の至宝 国宝 曜変天目茶碗と日本の美（担当：岩永学芸課長）

明治・大正期にかけて大阪の旧男爵・藤田傳三郎氏と、長男平太郎、次男徳次郎両氏の2代3人によって収集された名品を公開するため、1954（昭和29）年に開館した藤田美術館は、多彩な東洋美術を所蔵する国内トップクラスの美術館である。2000件を超える収蔵品は、仏教美術、絵巻、水墨画、近世絵画、書蹟、陶磁器、彫刻、漆工、金工、染織、考古資料など多岐にわたり、うち9件が国宝、51件が重要文化財に指定されている。なかでも、茶道美術品は全国的に有名で、特に「曜変天目茶碗（国宝）」は、世界に3碗しか現存しないといわれている天目茶碗の最高傑作の一つである。

本展覧会では、この「曜変天目茶碗」をはじめとする茶道具を中心に、陶磁器、仏教美術、書蹟、近世絵画などの名品をそろえて展観。古美術に対する社会の理解や関心が薄れていた当時、こうした名品の海外流出を防ぐため、収集に情熱を傾けた藤田傳三郎氏らの情熱、心意気を展示作品から感じていただき、日本屈指の東洋・日本美術コレクションを誇る藤田美術館の至宝の数々を一堂に公開する初めての機会であった。

〈関連企画〉

#### ■イベント

事業名	会期	会場
「藤田美術館の至宝 三好和義写真展」	9月24日～29日	朝日さんさん広場 （リバーウォーク 北九州4階）

#### ■講演会等

	事業名	開催日	講師	参加者数
1	講演会 「曜変天目の青に宇宙を見た」	10月18日	三好和義氏（写真家）	180人
2	座談会 「藤田コレクションの成立と その魅力」	11月1日	藤田清氏 （藤田美術館館長） 出川哲朗氏（大阪市立 東洋陶磁美術館館長）	246人

#### ④マルモッタン・モネ美術館所蔵 モネ展（担当：渡抜学芸員）

印象派の巨匠として、日本でも絶大な人気を誇るクロード・モネ（1840-1926）。本展はマルモッタン・モネ美術館所蔵作品の中から、最大の名作といわれる《印象、日の出》をはじめとして、《サン・ラザール駅》、《睡蓮》など約90点を公開。モネが最期まで手元に置いたプライベート・コレクションも今回展示され、まさにマルモッタン・モネ美術館にしか出来ない究極のモネ展である。

〈関連企画〉

	事業名	開催日	講師	参加者数
1	記念講演会① 「印象派ー西洋美術を変えた画家たち	平成28年 1月16日	三浦篤氏（東京大学教授）	168人
2	記念講演会② 「世界で一番幸福な場所ージヴェルニー訪問 モネの光を求めてー」	平成28年 1月24日	原田マハ氏（作家）	140人
3	記念講演会③ 「《印象、日の出》の真実」	平成28年 2月4日	マリアンヌ・マチュー氏（本展監修者、マルモッタン・モネ美術館副館長）	242人

#### （2）常設企画展

	展覧会名	開催期間	開催日数	出品点数	観覧者数
1	九州派展	10月28日～平成 28年1月17日	65日	66点	21,356人

まもなく結成から60年を迎えようとする。福岡発／初の前衛美術グループ「九州派」。1950年代から60年代にかけて、大衆運動の盛り上がり背景に、前衛美術を生活者の視点から捉え直そうとした、全国的に見てもまれなこのグループの活動とその作品を、所蔵品を中心に66点で紹介。福岡市美術館叢書6「九州派大全」（福岡市文化芸術振興財団発行）も刊行した。

〈関連企画〉

	事業名	開催日	講師	参加者数
1	記念講演会「アンパンと焼酎」	11月7日	成相肇氏（東京ステーションギャラリー学芸員）	18人

(3) 常設展

①近現代美術

\* ( ) 内は担当学芸員

展覧会名	開催場所	期間	内容
TRACES   轍ー近現代美術コレクション形成のあゆみをたどる (正路学芸員)	近現代美術室	6月21日～平成28年8月31日	当館の代表的な所蔵作品による展示。リニューアル休館を見据え、収集の歴史を振り返るべく作品を収集年順に展示。
和田三造展 (吉田学芸員)	日本画工芸室	4月14日～6月7日	和田三造(1883-1967)が博多帝国ホテルの大広間に合わせて制作した大作《博多繁昌の図》,《西都政庁の図》(1958年)の習作を展示。22点。
西本コレクション展ー畦地梅太郎と山男ー (渡抜学芸員)	小作品室		畦地梅太郎(1902-1999)は、上京して内閣印刷局に勤務する傍ら制作活動を行った。西本コレクションの中から「山男」をテーマに紹介。18点。
集積 Accumulation (正路学芸員)	企画展示室		寄せ集め、積み重ねる行為・作品は現代美術の特徴のひとつともいえる。「集積」をキーワードに、所蔵作品を展示。18点。
新収蔵品展 (渡抜学芸員)	小作品室		2014年度に当館が新たに収蔵した近現代美術作品をお披露目。16点。
彫刻／人形 (山口学芸係長)	企画展示室	6月16日～8月23日	《嬉野弁財天》を中心に、山崎朝雲など当館所蔵品、福岡の現代作家からの借用作品により、「彫刻」と「人形」の境界を問う。25点。
吉田博展ー画家・夫・父としてー (渡抜学芸員)	日本画工芸室	8月25日～10月25日	福岡県久留米出身の画家、吉田博(1876-1950)の家族も画家として活躍。「吉田家」の人々とその作品を展示。24点。
靨嘔 虹のエロス (吉田学芸員)	小作品室		靨嘔(1931-)の「虹」のアート。エロティックなモチーフによる版画作品を展示。21点。

中村研一展 (正路学芸員)	企画 展示室	8月25日～ 10月25日	福岡県宗像市出身の中村研一 (1895-1967)の戦後に描かれた 作品を中心に展示。26点。
藤野一友展 (正路学芸員)	小作品室	平成28年1月19 日～4月10日	幻想画家・藤野一友 (1928-1980)の作品・資料か ら小品を中心に展示。32点。
鉄の美術 (吉田学芸員)	企画 展示室		「鉄」を表現した作品、また 「鉄」を用いた作品を紹介。横 山操《熔鋳炉》を中心に展示。 23点。
冬のおとなミュージ アム「秘密-かく す・のぞく・あばく」 (鬼本主任学芸主 事)	日本画 工芸室	平成28年1月19 日～2月28日	福岡市美術館、福岡アジア美術 館、福岡市博物館の3館連携展第 2段。テーマは「秘密」。この展 示では、「かくす」をキーワード に、作者が作品の中に忍ばせた秘 密や、その制作の秘密ににせまっ た。17点を展示。
日本画名品展 (山口学芸係長)	日本画 工芸室	平成28年3月1 日～4月10日	横山大観、橋本関雪、富田溪仙、 堅山南風の名品を所蔵作品、寄 託作品より展示。4点。

## ②古美術

\* ( ) 内は担当学芸員

展覧会名	開催場所	期間	内容
東光院の仏教美術 (後藤学芸員)	東光院仏 教美術室	4月14日～ 平成28年4月 10日	旧福岡藩主黒田家の菩提寺の ひとつであった薬王蜜寺東光 院から寄贈された重要文化財 を含む仏像を常時展示。木造薬 師如来立像(平安時代)など。
インドネシアの染織- バティックの楽しみ- (岩永学芸課長)	古美術企 画展示室	4月14日～6月 7日	染織大国インドネシアを代表する バティック(ジャワ更紗)をバラエ ティ豊かに紹介。
春の名品展 (後藤主任学芸主事)	松永記念 館室		《春日社寺曼荼羅図》、《志野あ やめ絵鉢》など、春から初夏にふ さわしい名品。
新収蔵品展 (後藤主任学芸主事)	古美術企 画展示室	6月16日～8月 9日	伊万里、柿右衛門様式、鍋島な どの華麗な九州古陶磁の器や、 東アフリカの民族衣装カンガな ど。

田中丸コレクション (後藤主任学芸主事)		6月 16 日～11 月 29 日	九州の主要な窯を網羅する近世陶器の名品を展示。
大名の茶 (岩永学芸課長)	松永記念 館室	6月 16 日～8月 9日	茶をよくした大名として名高い、古田織部、小堀遠州、片桐石州ゆかりの作品や、大名家旧蔵の名品を中心に展示。
本多コレクション展 (後藤主任学芸主事)	古美術企 画展示室	8月 11 日～9月 27 日	インドシナ半島古陶磁の一大コレクションとして知られる本多コレクションから交趾焼、ミャンマー漆器を中心に展示。
仏と美 (後藤主任学芸主事)	松永記念 館室	9月 29 日～11 月 30 日	松永コレクションに含まれる仏教美術から厳選した彫刻、工芸の名品を展示。
七色の煌き一螺鈿 (後藤主任学芸主事)	古美術企 画展示室		日本(中近世)、琉球王国、中国元・明王朝、朝鮮王朝の各時代の螺鈿漆器を紹介。
秋の名品展 (岩永学芸課長)	松永記念 館室	9月 29 日～11 月 30 日	特別展「国宝 曜変天目茶碗と日本の美 藤田美術館の至宝」の開催にあわせて、関連する名品を展観。
仙厓展 (宮田学芸員)	古美術企 画展示室	12 月 1 日～平成 28 年1月 31 日	当館所蔵の仙厓の代表的な作品を、仙厓の画風の変遷に沿って展示。
茶道具と包裂 (岩永学芸課長)	松永記念 館室	12 月 1 日～平成 28 年1月 31 日	茶道具を包む布に焦点をあて、当初松永コレクションの茶道具を包んでいた更紗などを展示。
アート×アニマル 美 Zoo 術館 (神保学芸員)	古美術企 画展示室	平成 28 年 2 月 2 日～4 月 10 日	仏涅槃図をはじめとする東光院の仏画を数点、コーナー展示にて紹介。
耳庵のつぶやき (後藤主任学芸主事)	松永記念 館室	平成 28 年 2 月 2 日～4 月 10 日	耳庵翁が著述等の中で言及した作品に焦点をあて、翁の言葉とともに展示。

#### (4) 公募展

第 50 回福岡市美術展 平成 28 年 3 月 8 日～3 月 21 日

- ・ 出品点数 1,106 点, 入賞入選点数 604 点, 入場者数 4,499 人
- ・ 毎年開催する福岡市民を中心とする公募展
- ・ 入選作品を前期, 後期に分けて展示
- ・ 日本画, 洋画, 彫刻, 工芸, 書, 写真, デザインの 7 部門について一般公募
- ・ 審査員によるギャラリートーク (解説, 講評) を実施
- ・ 第 50 回記念事業を実施

ネクスト新人賞の創設 … 若年者 (H27 年度末で 25 歳未満) を対象 各部門 1 名

記念講演会の実施 … 作家嵐山光三郎氏による

記念図録の発行 … 第 1 回～第 49 回までの入賞者, 特別賞作品を掲載

一口メッセージ … 福岡市美術展, 美術への想いを 18 文字で表現したメッセージを募集し記念事業の資金集めとともに福岡市美術展の広報, 告知の一環とした。

#### (5) 展覧会の観覧者状況

(単位: 人)

区 分	常設展	特別企画展		貸会場展		合 計	
		展覧会数	観覧者数	展覧会数	観覧者数	展覧会数	観覧者数
26 年度	(213) 65,290	4	(410) 54,494	182	(201) 225,215	186	(1,127) 344,999
27 年度	(296) 90,896	4	(1,790) 311,459	170	(201) 207,121	174	(1,985) 609,476
過去 10 年 間の平均	(252) 74,976	4	(1,102) 157,156	181	(241) 268,313	186	(1,679) 500,446

開館以来 累計	(266) 2,920,200	125	(1,263) 4,956,711	6,826	(367) 15,826,195	6,951	(2,160) 23,703,106
------------	--------------------	-----	----------------------	-------	---------------------	-------	-----------------------

※ ( ) は, 常設展・特別企画展・貸会場展は開催日 1 日あたり,  
合計は開館日 1 日あたりの観覧者数

## 2 美術品の収集

### (1) 新規収集

#### ①購入

彫刻《無題》(金子潤)

#### ②寄贈

##### (ア) 近現代美術 46 点 (油彩, 日本画, 水彩, 彫刻, その他)

郷土関連の近現代美術家の作品の寄贈を受けた。

・主な作品：彫刻《粧》(富永朝堂)

彫刻《シスターボーイ》外 1 件 (木塚忠広)

油彩《絵画 III》外 1 件 (酒井忠臣)

油彩《青春 8 - 風景》外 1 件 (宇田川宣人)

日本画《室の中に》(上田勝也)

油彩《富士山のための広告》外 2 件 (オチオサム)

版画《懺悔の夢景》外 33 件 (渡辺千尋)

その他《(パフォーマンス「ピアノを打つ(ピアノ狂詩曲)」で使用された鞭)》(風倉匠)

##### (イ) 古美術 55 件 (染織, その他)

本年度は、シンガポールのリー家より多数のプラナカン衣装が寄贈された。プラナカン (Peranakan) とは、東南アジアにわたり、現地の女性と結婚して定住した中国からの移民の子孫を指す。その文化を象徴するのがクバヤと呼ばれるブラウス風の上衣とサロンと呼ばれるバティックの腰衣を組み合わせたプラナカン女性のファッションである。これらの寄贈品には「サロンクバヤ：シンガポール 麗しのスタイル」(古美術企画展示室・松永記念館室，平成 28 年 4 月 17 日～6 月 12 日) の出品作品も含まれ、今後も当館のバティック作品と組み合わせるなど幅広い展示活用が見込まれる。

・主な作品：赤地花唐草文様インド更紗上衣 使用地：インドネシア 18 世紀  
花幾何学文様長上衣 使用地：シンガポール他 19-20 世紀

### (2) 福岡市文化芸術振興財団からの買戻し (購入)

- ・油彩《Nessi Has Company II》(ジグマール・ポルケ)
- ・写真《株主総会》(アンドレアス・グルスキー)
- ・陶磁《色絵梅樹人物文六角壺 共蓋》

### 3 教育普及事業

#### (1) 夏休みこども美術館 2015「きるものをみる」(担当:土橋囑託学芸員)

1990年以來ほぼ毎年テーマを設けて開催している子ども向け企画。平成27年度は、「きるものをみる」をテーマに、展示とワークシートを使用した鑑賞活動をしてもらった。その他、ボランティアによるギャラリートーク、ワークショップを実施。

〈実施内容〉

	事業名	開催期間	開催日数	内容	参加者数
1	こどもギャラリー 「きるものをみる」	6月16日～ 8月23日	60日	「きるもの」をテーマに作品を展示。鑑賞の補助としてワークシートを設置	—
2	ワークショップ 美術館の制服をつくろう!	7月22日	1日	館内で働く人に取材をした後、身近にある素材で制服を作る	12名 (事前応募制)
3	ワークショップ かぶるものをつくろう!	8月11日	1日	作品を鑑賞した後、自分自身のかぶるものを作る	23名 (事前応募制)
4	ギャラリートーク for キッズ夏休み特別版	7月18日～ 8月23日	32日	ボランティアによる子ども向けギャラリートーク	74人

#### (2) 美 Zoo 術館 アート×アニマル(担当:崎田学芸員)

2013年に当館で開催した常設展「美術館で Zoo」の継続企画。当館のコレクションから動物をモチーフにした作品を選び展示した。今回は九州大学総合研究博物館の協力を得て、動物(イタチ、テン、キツネ、サル)の剥製と一緒に展示することができた。自然史学的な視点をもって、美術作品に描かれた動物を鑑賞/観察し、利用者に新たな楽しみを提供することが、本展のねらいの一つであった。

また、展覧会の関連イベントを通じ、春休みに未就学児、小学生および保護者向けの教育普及活動を行うことで、家族で美術館へ来館するきっかけとなる機会を提供した。

〈実施内容〉

	事業名		開催期間	開催日数	講師	参加者数
1	「美 Zoo 術館 アート×アニマル」展覧会		平成 28 年 2 月 2 日～4 月 10 日	60 日	—	—
2	春休み！ アニマル アートの 2 日間	ミニミニワ ークショッ プ「どうぶつ のなかまを つくろう」	平成 28 年 3 月 29 日～30 日	2 日	—	163 人
		ぬってみよ う！どうぶ つの色			—	188 人
		自分のしっ ぽをつくら う！			崎田学芸員	28 人

(3) こどもアートアドベンチャー（担当：土橋囑託学芸員）

子どもたちと美術・美術館とのよりよい出会いの場を提供することを目的に、平成 9 年から展開している市内の小・中学校を対象とした教育普及活動。現在は、主に展示室でのボランティアによる対話型ギャラリートーク、スクールツアーを実施している。

\* ( ) 内は市内の内数

種別	件数	学生	引率
大学	0 件 (0)	0 人 (0)	0 人 (0)
高校	2 件 (1)	128 人 (83)	5 人 (3)
中学校	13 件 (9)	1,059 人 (792)	80 人 (57)
小学校	26 件 (20)	1,756 人 (1,440)	94 人 (72)
未就学	1 件 (1)	51 人 (51)	5 人 (5)
計	42 件 (31)	2,994 人 (2,366)	184 人 (137)

#### (4) 講座

##### ①つきなみ講座

美術館の仕事と美術のさまざまな側面を知ってもらうため、月1回、美術館職員が自身の研究・業務内容、特定のテーマ等について講座を行った。

〈実施内容〉

	開催日	テーマ	担当	参加者数
1	4月25日	これぞゆるキャラ！ 畦地梅太郎と山男	渡抜学芸員	11人
2	5月23日	アンコール時代の遺跡と美術	後藤主任 学芸主事	50人
3	6月20日	日本人と肖像画	錦織館長	20人
4	7月25日	大人も楽しめる！？夏休みこども美術館 2015	土橋囑託 学芸員	12人
5	8月29日	続・美術とフェミニズム	正路学芸員	12人
6	9月19日	浮世（絵）はたのし	中山副館長	56人
7	10月31日	九州派とはなにか？その全貌にせまる	山口 学芸係長	83人
8	11月21日	春画展示を回顧する	吉田学芸員	32人
9	12月5日	茶人の愉しみ - 茶道具と包裂	岩永学芸課 長	39人
10	1月30日	仙厓にまつわる2つの肖像	宮田学芸員	15人
11	2月27日	「秘密展」を楽しむ～これであなたもミュージアム探偵？	鬼本主任 学芸主事	15人
12	3月5日	コレクション展入門：「美 Zoo 術館」展で動物をみる！	神保学芸員	18人

いずれも土曜日、14:00～15:30 教養講座室にて実施。

##### ②いきヨウヨウ講座（担当：ギャレット三宅囑託員）

60歳以上を対象としたシニア向け講座で、これまであまり美術館が対象としてこなかったこの世代に、美術および美術館に対して造詣を深めてもらい、心の充実感を実感してもらう美術教育活動。平成26年度からシリーズ化した。

・第3回 「きもちの樹をつくる」

【開催日】平成28年3月12日

【参加者数】18名

## (5) ファミリーDAY

平成 25 年度より実施している教育プログラム。若い世代のファミリーに向け、開館記念日の周知と、家族で体験する美術・美術館の楽しさ、面白さを知ってもらうために、開館記念日を含む 3 日間をファミリーDAY とし、館内のあちこちで同時にワークショップなどを実施した。なお、実施に当たっては、博物館実習生および当館ボランティアがスタッフとして活動し、さらに平成 27 年度は福岡教育大学の学生もボランティアスタッフとして活動した。

【開催期間】 10 月 31 日（土），11 月 1 日（日），11 月 3 日（火・祝） 10:00～15:00

【参加者数】 延べ 821 人

〈実施内容〉

	事業名	開催日	講師	内容
1	ミニミニワークショップ	期間中毎日	オーギカナエ氏 (アーティスト)	未就学児童を対象としたワークショップ。
2	ぬってみよう！ どんな色？	期間中毎日	—	当館の作品を対象とした塗り絵。
3	キミは名探偵！ 美術館の謎をときあかせ	期間中毎日	—	ワークシートを使った作品鑑賞トレイル。
4	色であそぼう！	10 月 31 日	鬼本主任 学芸主事	色水をつくり、じょうろやドレッシングボトル、きりふきを使って大きな画面にさまざまな形を描き出す。未就学児童対象。
5	絵からとびだす物語	11 月 1 日	ボランティア	作品を見ながら、物語をつくり、演劇仕立てで発表。当館ボランティアが企画。
6	らでんキラキラアート	11 月 1 日	佐土嶋洋佳氏（アーティスト）	展示している螺鈿作品を鑑賞後、CD 片を使って、螺鈿のようにキラキラ光る作品を制作。
7	かけじくをつくらう！	11 月 3 日	鬼本主任 学芸主事	展示室で掛け軸作品を鑑賞後、ミニ掛け軸を制作。

## (6) ボランティア活動

当館では、平成 27 年 3 月末時点で 146 人のボランティアが登録し、「新聞情報」、  
「図書整理」、「美術家情報整理」、「ギャラリーガイド」の 4 つのグループに分か  
れて、週 1 回程度、美術館で活動をしている。

### ①活動内容

	事業名	人数	内容	担当
1	新聞情報 ボランティア	44 人	新聞掲載の美術関連記事の切り抜 き、ファイル作業など	後藤学芸主事
2	図書整理 ボランティア	21 人	美術館蔵書の整理、データ入力な ど	中務嘱託司書
3	美術家情報整理 ボランティア	14 人	美術館に届く展覧会案内状の分 類、整理、データ入力など	吉田学芸員
4	ギャラリーガイド ボランティア	67 人	一般来館者・学校団体への常設展 示作品の紹介	教育普及係

### ②共通活動

- ・夏休み子ども美術館およびファミリーDAY、「美 Zoo 術館」展イベントのサポート
- ・ボランティア総会（5 月 11 日）会場：福岡市美術館講堂
- ・館外見学研修（6 月 13 日）  
研修先①田川市石炭・歴史博物館②田川市美術館③嘉麻市織田廣喜美術館

## 4 第 6 回福岡ミュージアムウィーク

博物館・美術館の役割を広く多くの方々に知ってもらうために制定された「国際博  
物館の日」（5 月 18 日）を記念して、福岡市博物館・福岡市美術館・福岡アジア美術  
館・福岡県立美術館等 13 施設が連携し、様々なイベントを通じて「出会いの場」、「知  
識の場」、「発見の場」である博物館・美術館をアピールした。

【開催期間】 5 月 16 日～24 日（9 日間）

### (1) 共通事業

- ①期間中の常設展観覧料無料
- ②スタンプラリー

## (2) 福岡市美術館事業

	事業名	開催期間	講師	参加者数
1	講演会「大仏師 松本明慶が語る仏像彫刻」	5月24日	松本明慶氏 (大仏師)	162人
2	つきなみ講座	5月23日	後藤主任学芸主事	50人
3	キッズコーナー ミニミニワークショップ	5月19日 ～22日	オーギカナエ氏 (アーティスト)	112人
4	建築ツアー	5月16日 17日	山下主査 (美術館大規模改修担当) 鬼本主任学芸主事	68人
5	ハイライトツアー	5月16日 ～24日 (休館日を除く)	ボランティア	146人

## 5 読書室

読書室では、美術に関する書籍や全集、こども向けの美術書など約3,000冊、国内外の美術雑誌を30数種類配架し、また当館開催の特別展・常設展に関する資料の特集を常時行い、来館者に美術に関する知識や興味をより深めてもらえるよう、資料を通しての普及啓蒙活動を行った。

平成27年度利用者数：5,502人（開館日数307日、一日平均利用者数17人）

## 6 紀要

職員の研究、調査成果を発表、蓄積することを目的に『福岡市美術館紀要第4号』を発行した。

〈執筆内容〉

	内容	執筆者
1	新発見：喜多川歌麿筆《花魁と禿囚》の不思議	石田泰弘氏(国際浮世絵学会理事) ※外部寄稿
2	福岡市美術館のボランティア活動についての一試論	鬼本主任学芸主事

3	【報告文】大黒愛子《無題》調査・保存修復処置報告―描画面と余白の境界線，残された鉛筆の跡―	渡抜学芸員
4	【資料紹介】満州の甲斐巳八郎 雑誌『協和』掲載挿絵・執筆記事①	中山副館長
5	『福岡市美術館叢書6 九州派大全』補遺	山口学芸係長

## 7 冬のおとなミュージアム

平成26年度より実施している3館連携企画。3館のコレクションを活用した企画展を効果的にアピールし，より多くの市民にコレクションを観覧してもらうため，統一テーマの展覧会を開催した。平成27年度のテーマは「秘密―かくす・のぞく・あばく」。美術館では「秘密―かくす」をメインテーマに展示を行った。

〈実施内容〉（美術館に関するもののみ）

	事業名	開催期間	開催日数	講師	参加者数
1	「秘密―かくす・のぞく・あばく」	平成28年1月19日～2月28日	36日	—	—
2	ミュージアム探偵の事件簿―消えた少女の秘密―（3館共通クイズラリー）	平成28年1月19日～2月14日	24日	—	—
3	『ひみつ』のリレートーク	平成28年2月6日	1日	鬼本主任学芸主事，杉山主任学芸主事（博物館）	15人
4	『ひみつ』の3館めぐり	平成28年1月23日（土）	1日	鬼本主任学芸主事，杉山主任学芸主事，中尾学芸員（アジア美術館），平井係長（文化振興課）	20人

## 8 共催事業

### (1) 大濠アートプロジェクト

主催：九州大学芸術工学部（片山雅史研究室）

協力：「声明の会・千年の聲」事務局 NPO 法人魁文舎，天涯庵

「九州大学社会連携事業」として開催。継続予定。「伝統と革新」をテーマに，アートを通し新しい価値や可能性に触れ，想像力を刺激する場となることを目指し，人と人，街と人を繋ぐ活動を展開することを目的とした。講演会とワークショップを4回にわたり開催。会場は，講堂と教養講座室。

	事業名	開催日	講師	参加人数
1	「祈りと表現」(声明の講演とワークショップ)	11月15日	新井弘順氏，戸部憲海氏（いずれも「声明の会・千年の聲」迦陵頻伽声明研究会）	150人
2	「反芸術／漆黒九州から（対談）」	12月5日	菊畑茂久馬氏，田中千智氏（いずれも画家）	200人
3	「前衛と日本美」（講演会とワークショップ）	12月12日	松谷武判氏（画家）	180人
4	「伝統と個性」（講演会）	12月19日	八代 清水六兵衛氏（陶芸家）	150人

平成27年度主な展覧会の開催状況（3月末現在）

番号	展覧会名	会場	会期	観覧者数	主催者
1	第46回 日展	特A, B他	3/23~4/19	18,331	西日本新聞社
2	第46回 正筆会青華書作展巡回展四州地区正筆会展	特B他	4/21~4/26	1,469	九州地区正筆会
3	第15回 上野彦馬賞 四州産業大学フोटコンテスト受賞作品展	特B	4/28~5/6	1,713	毎日新聞福岡本部 西部本社事業部
4	アンコール・ワットへのみち 神々の彫像	特A	4/28~6/14	22,151	福岡市美術館, TVQ九州放送, 西日本新聞社
5	大河内仙嶽とその仲間たち	特B	5/8~5/10	310	福岡風雲会
6	幻想表現の世界壺口光義 個人展	特B	5/12~5/17	997	壺口 光義
7	大野城市美術連盟会員展	特B	5/19~5/24	877	大野城市美術協会
8	鴻巣書作展	特B	5/26~5/31	1,337	鴻巣書道会
9	三国三地国際交流写真真展	特B	6/2~6/7	1,330	福岡国際交流写真真協会
10	木塚忠広菴(回顧)展	特B	6/9~6/14	1,491	木塚 忠広
11	深川芳子展 絵画のようにな布を着る	特B	6/16~6/21	305	藤伊万里
12	第111回 太平洋展 第50回記念 太平洋西日本展	特A, B	6/23~6/28	3,762	太平洋美術会西日本支部
13	第65回 モダンアート福岡展	特A	6/30~7/5	1,348	モダンアート協会 福岡支部
14	齊藤正明写真展 □天に近づくところ□	特B	6/30~7/5	309	鷗翔山岳会九州支部
15	第74回 創元展 同時開催 創元会西日本美術展	特A, B	7/7~7/12	3,517	創元会福岡支部
16	九州・山口・沖縄代表書作家展	特A	7/14~7/20	1,172	朝日新聞社企画事業本部西部企画事業チーム
17	白日会 南日本絵画同人展	特B	7/14~7/20	1,425	白日会 南日本絵画同人会
18	平成27年度 第30回 福岡県高等学校書術・文化連盟 福岡地区美術・工芸展	特B	7/22~7/26	831	福岡県高等学校書術・文化連盟福岡支部
19	韓日蘭房文化交流展	特B	7/28~8/2	699	(韓日蘭房文化交流展)
20	「曹垂鋼 水墨芸術学院」日中芸術交流25周年記念展	特B	8/4~8/9	1,065	曹垂鋼 水墨芸術学院
21	肉筆浮世絵の世界	特A	8/8~9/20	48,242	福岡市美術館, 西日本新聞社, テレビ西日本
22	創立130周年記念 福岡女学院の美術教育展	特A, B	8/11~8/16	3,766	学校法人 福岡女学院
23	井上寛七 個展 暁彩回廊—四国遍路 心のかたち展	特B	8/18~8/23	1,416	井上 寛七
24	第12回 姚明中国水墨画書道研究会展	特B	8/26~8/30	1,600	姚明中国水墨画書道研究会
25	奥田敬介 作品展	特B	9/1~9/6	3,980	奥田 敬介
26	第10回 多摩美術大学九州地区校友会展	特B	9/8~9/13	3,013	多摩美術大学校友会福岡支部
27	第35回 二科会写真部九州・沖縄地区公募展	特B	9/15~9/23	4,915	一般社団法人 二科会写真部福岡支部
28	平成27年 景柳会書作展	特B	9/25~9/27	601	景柳書道学会
29	吉田勇輔 油彩画展	特B	9/29~10/4	526	吉田 勇輔
30	国宝 曜変天目茶碗と日本の美 藤田美術館の至宝—	特A	10/6~11/23	32,072	福岡市美術館, 朝日新聞社, 九州朝日放送
31	般展 2015 PSY-TEN	特B	10/6~10/12	1,135	般展2015実行委員会
32	武蔵野美術大学校友会 福岡支部展	特B	10/14~10/18	1,320	武蔵野美術大学校友会 福岡支部
33	第47回 九州かな書道協会展	特B他	10/20~10/25	1,057	九州かな書道協会

平成27年度主な展覧会の開催状況（3月末現在）

福岡市美術館

番号	展覧会名	会場	会期	観覧者数	主催者
34	福岡市美術連盟創立20周年記念展	特B他	10/27～11/1	1,581	福岡市美術連盟
35	“明日へのメッセージ2015” 日作家の視点一	特B	11/3～11/8	1,958	「作家の視点」実行委員会
36	岩永敬子個展	特B	11/10～11/15	926	岩永 敬子
37	福岡市東区美術協会会員展	特B	11/17～11/23	1,982	福岡市東区美術協会
38	江源個展	特B	11/25～11/29	398	ギャラリー 一新大陸
39	第67回 毎日書道展九州展	特A, B	12/1～12/6	3,178	毎日新聞西部本社
40	第70回 行動展	特A, B	12/8～12/13	1,332	行動美術協会九州事務所
41	マルモッタン・モネ美術館所蔵 モネ展	特A, B	12/22～2/21	208,994	福岡市美術館, マルモッタン・モネ美術館, FBS福岡放送, 読売新聞社
42	第69回 二紀展 福岡巡回展	特A, B	3/1～3/6	3,142	一般社団法人 二紀会
43	第50回 福岡市美術展	特A, B他	3/8～3/21	4,508	福岡市美術展運営委員会
44	改組 新 第2回 日展	特A, B他	3/26～4/17	11,587	西日本新聞社
合計				407,668	

## 福岡アジア美術館平成 27 年度事業報告について

## 1 展覧会の開催

## (1) 特別企画展

	展覧会名	会期	開催日数	出品点数	観覧者数	共催
①	おいでよ！ 絵本ミュージアム 2015	7月24日～ 8月20日	28日	—	50,351人	西日本新聞社 テレビ西日本 NPO 法人子ども文化コミュニ ティ
②	日韓近代美術家の まなざし—『朝鮮』 で描く	12月17日 ～ 2月2日	36日	200点	3,766人	読売新聞社 美術館連絡協議会 株式会社福岡放送

## ① おいでよ！絵本ミュージアム2015 (担当：ラワンチャイコン収集展示係長)

福岡の夏の定番企画「おいでよ！絵本ミュージアム」シリーズの第9回目。四季を感じさせる絵本的空間のなかで、「つながる・ひろがる」をテーマにした絵本約1000冊と原画を展示。彫刻ラウンジやホールなどではワークショップやイベントを連日展開した。

## ② 日韓近代美術家のまなざし—『朝鮮』で描く (担当：ラワンチャイコン収集展示係長)

日韓国交正常化50周年事業として開催した展覧会で、20世紀前半の日本と韓国の美術を総合的に紹介した初めての企画。日本による朝鮮半島の統治という社会的矛盾に満ちた「近代」において、日韓両国の美術家たちが、自らをとりまく世界の限界や苦難、葛藤を抱えながらも、それを越えようとするまなざしをもち、豊かな表現活動を行った軌跡を追った。

神奈川県立美術館、新潟県立万代島美術館、岐阜県美術館、北海道立近代美術館、都城市立美術館との共同企画によるもので、2015年度に美術館連絡協議会より他巡回館とともに「美連協大賞」を受賞した。

## (2) 常設企画展

展覧会名	会期	開催日数	出品点数
イマジン—争いのない世界へ 担当：ラワンチャイコン収集展示係長	6月11日～ 9月1日	76日	31点

太平洋戦争の終結 70 年を記念した展覧会で、美術作品を通してアジアの戦争と美術の関わりについて考えた。具体的には、日本がアジア諸地域へ侵攻する形で始まった戦争から、20 世紀のアジア各地で起こった独立戦争や、民族・宗教・思想上の対立による紛争、いまでも頻発するテロまで、様々な争いへの応答として作られた作品 31 点を展示。戦いの記録だけでなく、戦時下の日常、戦後の風景や新たな問題、そして戦争についての批評や反戦の思いなどを表現の上にたどった。

### (3) コレクション展

わたしの村をめぐる物語 担当：ラワンチャイクン収集展 示係長	2月26日(木)～ 5月26日(火)	村の暮らしや故郷を題材とした作品を紹介。ノスタルジックな風景から、自ら生活する村のかかえる問題を取りあげたものまで、作家の眼を通して近代化・都市化の中で変わりゆく村を描いた12点。
うるわしきイスラーム・スタイル 担当：五十嵐学芸員	3月26日(木)～ 5月26日(火)	イスラーム美術の装飾性を生かした作品やイスラーム社会が抱える問題をテーマとした作品の中から、多様な表現を紹介した。出品数18点。
一粒の希望 —土地は誰のもの?! 担当：中尾学芸員	9月3日(木)～ 12月15日(火)	1998年にインドネシアで結成されたグループ、タリン・パディによる木版画を中心に、社会的メッセージの強い作品を通して、グローバル化に曝された民衆と土地をめぐる問題について考えた。出品数25点。
フシギ?の世界 —ここではないどこかへ 担当：五十嵐学芸員	9月3日(木)～ 12月15日(火)	夏の特別展「絵本ミュージアム」と連動した企画。子どもの客層に合わせ、奇妙な空間を表現した作品など、視覚にうったえる作品を紹介した。出品数20点。
冬のおとなミュージアム 秘密—かくす・のぞく・あばく 担当：中尾学芸員	12月17日(木)～ 4月19日(火)	三館連携企画の2回目。今年のテーマは「秘密—かくす・のぞく・あばく」。当館では「のぞく」を入口に、秘密の怖さを想起させる作品など3つのテーマに分けて紹介した。出品数15点。

韓国アート 1965-2015 担当：柏尾囁託員	12月17日（木）～ 4月19日（火）	日韓国交正常化 50 周年を記念し、アジアでも早くから現代的な表現が展開した韓国の選りすぐりの作品を紹介。出品数 24 点。
-----------------------------	------------------------	--

(4) 展覧会の観覧者状況

(単位：展，件，人)

区分	常設展	特別企画展		貸会場展		合計		あじびホール	
		展覧 会数	観覧者数	展覧 会数	観覧者数	展覧 会数	観覧者数	件数	入場者数
26年度	( 184 ) 39,412		( 632 ) 61,915		( 369 ) 141,305		( 842 ) 242,632	113	9,698
27年度	( 165 ) 49,477		( 846 ) 54,117		( 337 ) 186,158		( 932 ) 289,752	135	11,361
過去10年 間の平均	( 172 ) 49,919		( 746 ) 82,010		( 264 ) 123,939		( 839 ) 255,868	124	11,594

開館以来 集計	( 170 ) 818,378		( 715 ) 1,509,495		( 270 ) 1,880,248		( 820 ) 4,208,121	1,828	173,887
------------	--------------------	--	----------------------	--	----------------------	--	----------------------	-------	---------

\* ( ) は、常設展・特別企画展・貸会場展は開催日1日あたり、合計は開館日1日あたりの観覧者数

## 2 美術交流事業

### (1) 美術作家招聘事業

#### ① アンジー・シア（シンガポール）滞在期間：5月20日～7月28日

##### 主な活動内容

- ・作品制作：中学生13人と「日常アンサンブル」を結成し、2回の練習の後、本展初日に日用品等を使って音を出すパフォーマンスをおこなった。また、日常をテーマにした映像、写真、フォトブック、ドローイングを制作したほか、福岡・九州のサウンド系アーティストと2日間の即興ライブをおこなった。
- ・即興ライブ：「UNsembles」①  
(出演者：アンジー・シア，サネマツアキラ，山内桂)  
一般44人，あじびホール(7/4)  
「UNsembles」②  
(出演者：アンジー・シア，サネマツアキラ，小瀬泉，中村勇治他)  
一般32人，art space tetra(7/5)
- ・ワークショップ：「エイゴでアート！アジアのアーティストとレッツ交流♪」  
(第5回 It'sエイゴTIME)  
親子19人(公募)，交流スタジオ(6/27)  
「毎日の音」  
西南学院小学校5年生71名，西南学院小学校(7/6,7/13)  
「日常アンサンブル」  
福岡市立三筑中学校美術部他13人，三筑中学校(7/11,7/18)
- ・トーク：「滞在者によるトーク～これまでの活動と福岡での予定～」  
30人，あじびホール(5/24)
- ・展覧会：「第14回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート1」  
学生・子ども含む1,063人(7/25-8/10)

#### ② ファンコグラフィック（モルディブ） 滞在期間：5月20日～7月28日

##### 主な活動内容

- ・作品制作：福岡のファッションデザイナー天本誠司氏と共同制作した「フュージョン・プロジェクト」では、天本氏が日本とモルディブをテーマにデザインした服を福岡のモデルが着用し、ファンコグラフィックが福岡市内5か所で撮影した。このほか、一般募集したペットと飼い主17組を撮影した「ラブケミカル・プロジェクト」も実施。
- ・ワークショップ：「Portrait Photography」  
シンガポール，聖なる子キリスト修道院中学校8人，

- 交流スタジオ (6/9, 6/11)
- 「アーティストとあそぶ！撮る！撮られる！」
- (「ママとこどものアートじかん」)
- 乳幼児と母親 10組, 交流スタジオ (7/10)
- 「ヘアメイク・フォトグラフィー」
- 福岡ベルエポック美容専門学校 5人, モデル 5人, 交流スタジオ(7/19)
- ・トーク：「滞在者によるトーク～これまでの活動と福岡での予定～」
- 一般 30人, あじびホール (5/24)
- 「スタジオ訪問とトーク」
- 福岡市立和白丘中学校 2年生 229人, 交流スタジオ (7/2)
- ・展覧会：「第14回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート1」
- 学生・子ども含む 1,063人 (7/25-8/10)

③ ジュジュ・ユ (韓国) 滞在期間：9月16日～11月24日

主な活動内容

- ・作品制作：スーパーマーケットで売られている品々を使って、博物館に展示されるような芸術品・工芸品を制作する「スーパー・ミュージアム・プロジェクト」を実施。「博多祇園山笠」をテーマに、子供山笠の舁き山と人形4体をお菓子やその包装紙等で装飾したインスタレーション作品と写真作品を制作した。
- ・ワークショップ：「はな・ハナ・プロジェクト」
- 有田小学校 3年生 85人, あじびホール, 彫刻ラウンジ (10/16)
- ・トーク：「滞在者によるトーク～これまでの活動と福岡での予定～」
- 30人, 交流ギャラリー(9/19)
- ・展覧会：「第14回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート2」
- 774人 (11/21-12/7)

④ チュンリン・ジョリーン・モク (香港) 滞在期間：9月16日～11月24日

主な活動内容

- ・作品制作：川端商店街16店舗の朝の開店時と営業中の様子を撮影した映像作品「店を見る」。そしてアクロス福岡のステップガーデンを福岡市役所庁舎から20日間定点撮影した映像インスタレーション「Shiawase no Oka(幸せの丘)」の2点を制作した。
- ・ワークショップ：「ストップモーション・アニメーションの創作体験」
- 春日市立春日北中学校1年生 141人, 春日市立春日北中学校(11/10)
- ・トーク：「滞在者によるトーク～これまでの活動と福岡での予定～」

30人，交流ギャラリー（9/19）

・展覧会：「第14回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート2」

774人（11/21-12/7）

## （2）研究者・学芸員等招聘事業

### ① ダイアナ・キャンベル・ベタンコート（米国） 滞在期間：2月15日～3月26日

主な活動内容

・調査研究：当館所蔵の作品や資料にもとづいて，南アジアの現代美術についての調査研究をおこなった。

・トーク：「あじび美術講座 2016 連続講座  
南アジアの現代美術①南アジアの国際展」

39人，あじびホール（3/13）

「あじび美術講座 2016 連続講座  
南アジアの現代美術②南アジアのパブリックアート」

38人，あじびホール（3/21）

## （3）美術作家受入支援

他の機関から助成等を受けて自費で福岡に滞在し，制作等を行うことを希望するアジアの美術作家に対して，制作活動を支援した。

### ① ミンストレイル・クイ・チン・チー（マレーシア） 滞在期間：2月25日～3月25日

シンガポール・ユナイテッド・オーバーシーズ銀行からの助成で来日。

主な活動内容：新作のため，1950-60年代の日本映画における女性の描かれ方について調査をおこなったほか，日本人の女性たちと映画をみて意見を交換するワークショップをおこなった。

## （4）地域交流事業

### ① 「博多リバレイン灯明」(「第20回博多灯明ウォッチング 2015」同時開催)

10月17日

博多リバレインが毎秋開催している「博多リバレイン灯明」に，美術作家招聘事業で滞在していたジュジュ・ユ（韓国）が参加した。数千個の灯明をつかって，平和の象徴である鳩を，博多リバレイン1階のフェスタスクエアに表現した。あわせて，韓国の杖鼓（チャンゴ）と日本の琴によるミニコンサートをおこなった。

### 3 美術品の収集について

(1) 購入 キリ・ダレナ

「トゥンクン・ランギット」(映像) 外9点

(内訳) 絵画4点 映像5点 写真1点

合計10点

(2) 寄贈 該当なし

### 4 ミュージアム施策事業

(1) 「福岡ミュージアムウィーク」

5月16日～24日

①大友良英トークショー

5月23日(土)

120人, あじびホール

② ギャラリーツアー

5月18日(月), 19日(火), 21日(木), 22日(金)

40人, アジアギャラリー

③ バックヤードツアー

5月17日(日), 24日(日)

39人, バックヤード

④ アジアの絵本の読み聞かせ

5月16日(土), 17日(日), 23日(土), 24日(日)

未就学児と保護者123人, キッズコーナー

⑤滞在作家によるトーク

5月24日(日)

講師: アンジー・シェ (シンガポール), ファンコグラフィック (モルディブ)

30人, あじびホール

⑥FT5 プレイバック① ヤン・ヨンリァン《悪夢》上映会

5月16日(土)

38人, あじびホール

⑦FT5 プレイバック② アニッタ・ユー・アリ パフォーマンス記録展

5月16日(土)～24日(日)

5,686人, 彫刻ラウンジ

## 5 冬のおとなミュージアム

### (1) 「秘密—かくす・のぞく・あばく」

平成 27 年 12 月 17 日（木）～平成 28 年 4 月 19 日（火） 102 日

三館連携企画の 2 回目。今年のテーマは「秘密—かくす・のぞく・あばく」。当館では「のぞく」を入口に、秘密の怖さを想起させる作品など 3 つのテーマに分けて紹介した。出品数 15 点。

### (2) ミュージアム探偵の事件簿—消えた少女の秘密—（3 館共通クイズラリー）

平成 28 年 1 月 19 日～2 月 28 日

### (3) 『ひみつ』のリレートーク

平成 28 年 3 月 5 日（土） 1 日

鬼本佳代子主任学芸主事（美術館），中尾智路学芸員 15 人

### (4) 『ひみつ』の 3 館めぐり

平成 28 年 1 月 23 日（土） 1 日

鬼本佳代子主任学芸主事，杉山美奈子主任学芸主事，中尾智路学芸員，平井係長 20 人

### (5) カクテルナイト 2016（主催：福岡よる旅プロジェクト実行委員会）

平成 28 年 3 月 26 日（土） 1 日

夜の美術館において担当学芸員によるギャラリートーク，カクテルの試飲，弦楽コンサート等が楽しめるイベントを開催。

中尾智路学芸員 45 人

## 6 その他

### (1) 所蔵品貸出

#### ① 「モダン百花繚乱—大分世界美術展」

大分県立美術館

平成 27 年 4 月 24 日～7 月 20 日

1 点貸出

#### ② 「シンガポール国立美術館 開館記念展」

シンガポール国立美術館

平成 27 年 11 月 24 日～平成 29 年 9 月 30 日

36 点貸出（映像資料 1 点貸出）※うち 1 点は平成 28 年 9 月 30 日まで

#### ③ 「郭徳俊の時代」

ギャラリー現代（ソウル）

平成 27 年 4 月 29 日～5 月 31 日

5 点貸出

④ 「ディン・Q・レ展：明日への記憶」

森美術館，広島市現代美術館

平成 27 年 7 月 25 日～10 月 12 日（森美術館）

平成 28 年 3 月 19 日～5 月 15 日（広島市現代美術館）

1 点貸出

⑤ 「よこはま若葉町多文化映画祭 2015」

シネマ・ジャック&ベティ（横浜）

平成 27 年 8 月 22 日～30 日 ※上映日は 8 月 23 日，24 日のみ

7 点貸出

(2) 教育普及

① スクールプログラム等による団体見学受入

小学校 12 校 631 人

中学校 12 校 670 人

高等学校 2 校 213 人

② 職場体験学習等受入

中学校 11 校 49 人

(3) ボランティア

グループ別延べ人数（一人が複数のグループで活動可）（平成 27 年 4 月現在）

グループ	活動内容	計
案内・解説	アジアギャラリーの作品解説や施設案内	68
図書資料	図書資料の整理・修理，配架	64
学芸資料	新聞記事のスクラップ，学芸関連使用の整理補助	52
展覧会情報	展覧会のチラシの整理，雑誌掲載記事の整理	21
広報	美術館広報誌や特別企画展などの印刷物の発送	29
読み聞かせ	絵本や紙芝居の読み聞かせ	30
活動支援	ボランティア向けブログの作成やメール配信，研修や親睦会の企画	14
交流	滞在美術作家・研究者の活動や地域交流イベントなどのサポート	222
	延べ人数	500
	ボランティア登録者数	222

平成27年度主な展覧会の開催状況（3月末現在）

福岡アジア美術館

番号	展覧会名	会場	会期	観覧者数	主催者
1	浜田島IV The Hamada Island IV The Exhibition of Shogo Hamada by Teruhisa Tajima	企画ギャラリーA, B, C	4/1～4/5	1,333	ROAD&SKY/BEA
2	JIRO'S Paradise	交流ギャラリー	4/2～4/7	519	JIRO'S Publication
3	藤崎節子 歴史を伝える古布の物語～ヘリテージ・キルト展～	企画ギャラリーA	4/9～4/14	1,926	藤崎節子
4	Heart Art in FUKUOKA ～福岡にアートが集う日～	企画ギャラリーB, C	4/9～4/14	1,701	一般社団法人 ハートアートコミュニケーション
5	水墨画の世界へようこそ 宗錫壽現代中国画展	交流ギャラリー	4/9～4/14	268	谷村曉子 徐振宇
6	本梨穂武×20 years INSPIRATION-瞬間の好奇心	企画ギャラリーA, B, C	4/18～5/24	60,756	テレビ西日本、TVQ九州放送、西日本新聞社
7	春花 ポジヤギ展 第二回 つなぐ、結ぶ人と布	交流ギャラリー	4/16～4/21	814	ポジヤギ工房 春花
8	工筆画の世界へようこそ 韓非現代工筆画展	交流ギャラリー	4/23～4/29	359	谷村曉子 徐振宇
9	2015 International Photography 展 "Light, Nature & Human"	交流ギャラリー	5/1～5/6	369	環境文化連合
10	第7回福岡YPC写真展	交流ギャラリー	5/8～5/12	576	福岡読売写真クラブ
11	雪の山 何金安油絵逸品展	交流ギャラリー	5/14～5/19	321	谷村曉子 徐振宇
12	松田美未子アート衣装「游心会」作品展	交流ギャラリー	5/21～5/26	695	創作工房游心
13	第23回アジア美術家連盟日本委員会展	企画ギャラリーA, B, C	5/28～6/2	1,002	アジア美術家連盟日本委員会
14	第15回福岡江古田会アート展	交流ギャラリー	5/28～6/2	519	福岡江古田会
15	K-ADC AWARD 2015	企画ギャラリーA, B, C	6/4～6/9	1,839	九州アートディレクターズクラブ
16	第12回NHK文化センター平川幸児写真教室 写真展「存在」	交流ギャラリー	6/4～6/9	592	NHK福岡文化センター平川幸児写真教室
17	「想いが誘うままだに」川久保正登展	企画ギャラリーA	6/11～6/16	1,167	川久保正登
18	Art66展	企画ギャラリーB, C	6/11～6/16	836	Art66展
19	刺し子にドキッと40年	交流ギャラリー	6/11～6/16	959	甲斐まゆみ
20	中村洋一 鞆ベンスケッチ30年記念展 PART 2	企画ギャラリーA	6/18～6/23	1,062	中村洋一
21	花と光のフェスティバル「おしゃやれな手づくりアート作品展」	企画ギャラリーB, C	6/18～6/23	1,477	アート雅
22	東美美子 日本画自選展 一美しい長野の自然～	交流ギャラリー	6/18～6/23	650	東美美子
23	アジア現代彫刻会国際交流展	企画ギャラリーA	6/25～6/30	503	日本アジア現代彫刻会
24	姚明中国水墨画書道展	企画ギャラリーB	6/25～6/30	789	NPO法人日中国際交流センター事務局
25	現代水墨画芸術作品展	企画ギャラリーC	6/25～6/30	562	九州華僑華人文芸芸術家連合会
26	藍と紋り シボリコミュニティ福岡第15回作品展	交流ギャラリー	6/25～6/30	664	シボリコミュニティ福岡
27	九州産業大学芸術学部写真映像学科百瀬ゼミナール写真展「I's Island」	企画ギャラリーA	7/2～7/7	656	九州産業大学芸術学部写真映像学科 百瀬ゼミナール
28	中・韓・日交流アート・コスモス展（宇宙とは？）	企画ギャラリーB	7/2～7/7	666	NPO法人 国際芸術宇宙センター
29	田中千智個展 はてしない物語	企画ギャラリーC	7/2～7/7	910	田中千智 個展
30	阿部直昭 絵画教室「彩友会」展	交流ギャラリー	7/2～7/7	542	一般財団法人 阿部美術振興財団
31	第43回 日本の書展 九州展	企画ギャラリーA, B, C	7/9～7/14	1,794	公益財団法人全国書美術振興会 西日本新聞社
32	第43回 日本の書展 九州展	交流ギャラリー	7/9～7/14	899	公益財団法人全国書美術振興会 西日本新聞社
33	荒巻ゼミナール写真展	交流ギャラリー	7/16～7/21	531	荒巻ゼミナール
34	おいでよ！絵本ミュージアム2015	企画ギャラリーA, B, C	7/24～8/20	50,351	福岡アジア美術館, 西日本新聞社, TNCテレビ西日本, NPO法人子ども文化コミュニケーション
35	第14回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート1	交流ギャラリー	7/25～8/10	1,063	福岡アジア美術館

平成27年度主な展覧会の開催状況（3月末現在）

福岡アジア美術館

番号	展覧会名	会場	会期	観覧者数	主催者
36	児童絵画展「わたしと先生」	交流ギャラリー	8/13～8/18	1,040	公益財団法人 日本教育公務員弘済会 福岡支部
37	第20回セキサキ倶楽部写真展	交流ギャラリー	8/20～8/25	420	セキサキ倶楽部
38	第3回九州国展	企画ギャラリーA, B, C	8/27～9/1	824	国画会九州支部
39	福岡インディペンデント映画祭2015 (FIDFF2015)	交流ギャラリー	8/27～9/1	638	福岡インディペンデント映画祭実行委員会
40	人道の外交官『杉原千蔵』と命のビザを繋いだ日本人たち展	企画ギャラリーA, B, C	9/3～9/8	2,008	杉原千蔵展開催実行委員会
41	見て、触れて、遊ぶ 光と影のワンダーランド 魔法の美術館	企画ギャラリー	9/7～10/18	52,342	毎日新聞社、RKB毎日放送
42	第13回九大美術館展	交流ギャラリー	9/10～9/15	567	九大美術館
43	鮫もの四人展	交流ギャラリー	9/25～9/29	435	つやぎき工芸倶楽部
44	山々燦々 九州の名峰	交流ギャラリー	10/1～10/6	1,653	栗元文雄
45	宇野信子 磁器上絵付展	交流ギャラリー	10/8～10/13	600	宇野信子
46	蔚山大学校デザイン大学視覚デザイン学科海外卒業作品展	交流ギャラリー	10/15～10/20	225	全 聖福
47	砂島睦子 糸の世界	企画ギャラリーA, B	10/22～10/27	605	アトリエ彩
48	第16回「木曜会」作品展	企画ギャラリーC	10/22～10/27	542	西日本写真協会福岡支部（木曜会）
49	発願	交流ギャラリー	10/22～10/27	197	李 秀禮
50	"Past"Satoru Saehika Exhibition	交流ギャラリー	10/29～11/3	603	平松睦デザイン総合事務所+SACHIKA WORLD
51	ジュディ・オング備玉 木版画の世界展	企画ギャラリーA, B, C	10/31～12/6	18,690	毎日新聞社、TVQ九州放送
52	ぶらり暮べんの会10周年記念展	交流ギャラリー	11/5～11/10	733	ぶらり暮べんの会
53	日本風景写真協会福岡第一支部第14回写真展「四季晴景」	交流ギャラリー	11/12～11/17	782	日本風景写真協会福岡第一支部
54	第14回アート・イン・レジデンスの成果展 パート2	交流ギャラリー	11/21～12/7	774	福岡アジア美術館
55	東京藝大×福岡アートプロジェクト「明日への掛軸」	交流ギャラリー	12/10～12/23	680	東京藝術大学
56	日韓近代美術のまなざし『朝鮮』で描く	企画ギャラリーA, B, C	12/17～2/2	3,766	福岡アジア美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会、FBS福岡放送
57	九州産業大学芸術学部写真映像学科百瀬ゼミナール写真展「point」	交流ギャラリー	1/7～1/12	415	九州産業大学芸術学部写真映像学科 百瀬ゼミナール
58	第14回福岡市立高等学校合同文化発表会	交流ギャラリー	1/14～1/19	259	福岡市教育委員会 福岡市立高等学校合同文化発表会実行委員会
59	第21回福岡県幼児画展	交流ギャラリー	1/21～1/26	2,359	西日本新聞社 福岡県幼児造形教育研究会
60	博多区文化・芸術展	交流ギャラリー	1/28～2/2	507	まつりはかた実行委員会
61	九州産業大学芸術学部・大学院芸術研究科卒業・修了制作展2016 秀作展	交流ギャラリー	2/4～2/9	617	九州産業大学芸術学部
62	淡雪 麩の世界	企画ギャラリーA	2/11～2/16	371	アトリエ遊我
63	近畿大学 産業理工学部 建築・デザイン学科 卒業研究展示会 Kende Works 2015 卒業	企画ギャラリーB	2/11～2/16	369	近畿大学産業理工学部建築・デザイン学科
64	第53回オール福岡大学写真展	企画ギャラリーC	2/11～2/16	397	藤 裕文
65	博多織デロップメントカレッジ 卒業作品展 ハカタテキスタイル のぞく・さわる・あそぶ	交流ギャラリー	2/11～2/16	905	NPO法人 博多織デロップメントカレッジ
66	第5回21世紀書画作家国際交流展in福岡	企画ギャラリーA, B, C	2/18～2/23	822	21世紀書画作家国際交流協会
67	福岡大学・西南学院大学芸芸部合同展示会「起草」	交流ギャラリー	2/18～2/23	251	福岡大学芸芸部西南学院大学芸芸部
68	2015 ASIA DIGITAL ART AWARD FUKUOKA	企画ギャラリーA, B, C	2/25～3/1	746	2015アジアデジタルアート大賞実行委員会
69	九州産業大学・造形彫刻合同作品展	交流ギャラリー	2/25～3/1	256	塚本洋守
70	イメージラボ写真教室 第16回作品展	企画ギャラリーA, B, C	3/3～3/8	1,117	イメージラボ写真教室

平成27年度主な展覧会の開催状況（3月末現在）

福岡アジア美術館

番号	展覧会名	会場	会期	観覧者数	主催者
71	写真展 TOIRO4 ー 移ろいゆくモノー	交流ギャラリー	3/3～3/8	754	TOIRO4実行委員会
72	第72回 福岡教育大学 大学院美術教育コース 修了制作展	交流ギャラリー	3/10～3/15	438	福岡教育大学美術教育講座（美術）平成27年度卒業生/大学院美術教育コース平成27年度修了生
73	Drift - lives and landscapes-	交流ギャラリー	3/17～3/22	439	AK Factory
74	Voice of Asia -2016国際大学美術/書道交流展 in FUKUOKA	企画ギャラリーA, B, C	3/24～3/29	754	福岡教育大学美術教育講座
75	脱鱈社書展	交流ギャラリー	3/24～3/29	486	脱鱈社
76	松永豊秀遺墨展 併催30周年記念著松会展	企画ギャラリーA, B, C	3/31（～4/5）	104	かな書道研究著松会
77	キルトinライフ おくむら グループ展	交流ギャラリー	3/31（～4/5）	115	奥村支依子
合計				240,275	

平成27年度あじびホール利用状況（3月末現在）

福岡アジア美術館

番号	催事名称	開催月日	入場者数	主催者
1	イタリア映画鑑賞会	4/3	52	福岡日伊協会
2	フェアリーズクワフトワークショップ	4/18	70	(株)サイコー
3	箏・三絃・尺八4月 月例演奏会	4/19	81	福岡三曲協会
4	九州大学「芸術文化環境論」学外演習	4/29	57	九州大学芸術工学部・福岡アジア美術館
5	ヤン ヨンリアン《悪夢》上映会	5/16	38	福岡アジア美術館
6	大友良英トークショウ	5/23	120	福岡アジア美術館
7	滞在アーティストによるトーク	5/24	30	福岡アジア美術館
8	ヨコミネ式幼児教育セミナー	5/25	82	(株)データ・マックス
9	「ふるさととの歴史と文化」遊学講座	5/26	95	一般財団法人西日本文化協会
10	三遊亭とん馬ひとり会	5/30	98	俵 純子
11-12	リルノカミノコト	4/6・6/2	147	L i l u
13	イタリア映画鑑賞会	6/30	51	福岡日伊協会
14	チャレキッズギックオフイベント	6/4	120	チャレキッズプロジェクト実行委員会
15-17	K-ADCアワード	6/5 ~ 6/7	128	九州アートディレクターズクラブ
18-27	どなたく写真コンクール	6/10 ~ 6/20	360	福岡市民の祭り振興会
28	箏・三絃・尺八6月 月例演奏会	6/21	89	福岡三曲協会
29	映画「なつやすみの巨匠」試写会	6/23	200	福岡フィルムコムミッション
30	アジア現代彫刻会シンポジウム	6/25	30	アジア現代彫刻会
31-32	2日連続開催！即興ライブ「UNsembles」	7/4 ~ 7/5	53	福岡アジア美術館
33	「ふるさととの歴史と文化」遊学講座	7/14	85	一般財団法人西日本文化協会
34	Tech in Asia Tour 2015 Fukuoka	7/16	50	福岡市役所経済観光文化局創業・大学連携課
35	箏・三絃・尺八7月 月例演奏会	7/19	79	福岡三曲協会
36	尺八牙風会「風の響き」T A K E C o n c e r t	7/25	120	宮地牙山

平成27年度あじびホール利用状況（3月末現在）

福岡アジア美術館

番号	催事名称	開催月日	入場者数	主催者
37	対談 内田隣太郎&山本孝	7/26	70	絵本ミュージアム実行委員会
38-42	絵本ミュージアムダンスワークショップ	8/4 ~ 8/8	222	絵本ミュージアム実行委員会
43	スペースファンタジーライブ	8/9	160	絵本ミュージアム実行委員会
44	イタリア映画鑑賞会	8/21	60	福岡日伊協会
45-55	福岡インディペンデント映画祭2015 (FIDFF2015)	8/26 ~ 9/6	1,827	福岡インディペンデント映画祭実行委員会
56-62	台湾映画祭2015	9/16 ~ 9/22	963	台湾映画祭上映実行委員会
63-68	福岡アジアフィルムフェスティバル	9/23 ~ 9/28	920	福岡アジアフィルムフェスティバル実行委員会
69	イタリア映画鑑賞会	10/2	55	福岡日伊協会
70	ジャルジャル全国ツアー2015「ジャルってんじゃねえよ！」in福岡	10/12	131	吉本興業
71	有田小学校ワークショップ	10/16	88	福岡アジア美術館
72	九州映画博覧会2015	10/17	101	小田 幸一郎
73	伝統芸能入門 第1回 文楽	10/18	110	公益財団法人福岡市文化芸術振興財団、福岡市
74	九州知財活用リレーセミナーin福岡コンテンツ知財産セミナー	10/29	90	福岡市創業・大学連携課
75	裸眼で見えない驚きのアート映像土佐尚子が追る土佐琳派プロジェクト	10/30	70	ARTBASE88（土佐尚子 土佐琳派トーク・福岡事務局）
76-79	智書展in福岡	10/31 ~ 11/3	302	智ちゃん先生商店
80	コロナ映画「ちづる」	11/5	130	福岡市人権啓発センター
81-82	福岡市文化賞・福岡市民文化活動功労賞贈呈式	11/9 ~ 11/10	104	福岡市文化振興課
83	美しい日本の四季	11/14	150	日本風景写真協会
84	箏・三絃・尺八11月例演奏会	11/15	89	福岡三曲協会
85	「ふるさとの歴史と文化」遊学講座	11/17	75	一般財団法人西日本文化協会
86	イタリア映画鑑賞会	11/26	61	福岡日伊協会
87	韓ソリ文化講演セミナー「風物から見た韓国」	11/27	70	NPO法人 韓ソリ
88	Harp Concert VI	11/29	75	香月けい子

平成27年度あじびホール利用状況（3月末現在）

福岡アジア美術館

番号	催事名称	開催月日	入場者数	主催者
89	三菱地所リアルティーム「Local Prospects」関連イベント 特別上映会+アフタートーク	12/4	42	三菱地所リアルティーム
90-91	福岡シネマフェスティバル	12/5 ~ 12/6	110	福岡シネマフェスティバル実行委員会
92	第14回中国語弁論大会	12/12	22	福岡市姉妹都市委員会
93	第14回英語弁論大会	12/13	75	福岡市姉妹都市委員会
94	タタミゼ金曜ロードショー上映会	12/18	65	タタミゼ 崎田 愛希子
95	箏・三弦・尺八 12月月例演奏会	12/20	87	福岡三曲協会
96	日本の建築	12/23	70	リッスンクラブ
97	小津安二郎の世界	1/11	70	末石陽出子
98	日韓近代美術家のまなざし展関連イベント「チマ・チョゴリで巡る展覧会」	1/15	17	福岡アジア美術館
99	箏・三絃・尺八1月月例演奏会	1/17	87	福岡三曲協会
100	「ふるさとの歴史と文化」遊学講座	1/19	60	一般財団法人西日本文化協会
101	日韓近代美術家のまなざし展関連イベント 一 映画上映「ふたつの祖国、ひとつの愛 ～イ・ジューンソプの妻～」	1/23	205	福岡アジア美術館
102	日韓近代美術家のまなざし展関連イベント「チマ・チョゴリで巡る展覧会」	1/24	16	福岡アジア美術館
103	イタリア映画	1/25	29	福岡日伊協会
104	第1回ポラレンティア養成研修	1/26	53	福岡アジア美術館
105	平成27年度博多区文化芸術展 表彰式	1/28	80	まつりはかた実行委員会 博多区役所
106	日韓近代美術家のまなざし展関連イベント 一 読み聞かせポラレンティアによる「大人のための韓国絵本朗読会」	1/30	30	福岡アジア美術館
107	日韓近代美術家のまなざし展関連イベント 一 映画上映「ふたつの祖国、ひとつの愛 ～イ・ジューンソプの妻～」	1/31	85	福岡アジア美術館
108	ドボク塾inFUKUOKA	2/5	100	道路下水道局建設部建設推進課
109	2.06いしのことば	2/6	50	ほのおのぞう エダマリア松本
110	べり・フェス2016	2/7	111	べり・フェス2016
111	第2回ポラレンティア養成研修会	2/9	48	福岡アジア美術館
112	博多織デベロッパメントカレッジ 8期生研究科・9期生卒業作品展 特別対談：グローバル社会における日本のものづくり	2/11	120	NPO法人 博多織りデベロッパメントカレッジ

平成27年度あじびホール利用状況（3月末現在）

福岡アジア美術館

番号	催 事 名 称	開 催 月 日	入 場 者 数	主 催 者
113-114	ミュージカル「星の王子さま」&金子みすゞの詩の朗読	2/13 ～ 2/14	290	劇団ティンカーベル
115	保育発表会	2/20	120	福岡医療福祉専門学校
116	箏・三弦・尺八 2月月例演奏会	2/21	78	福岡三曲協会
117	福岡三曲協会定期総会	2/22	58	福岡三曲協会
118	第3回ボランティア養成研修会	2/27	31	福岡アジア美術館
119	2015アジアデジタルアート大賞展FUKUOKA	2/28	100	周実行委員会
120	Creative Meetup 福岡発コンテンツの新たな取り組み	3/4	60	クリエイティブイノベーション福岡
121	あおぞらピヨピヨ合唱団 制作の短編映画の試写会と演奏会	3/5	95	あおぞらピヨピヨ合唱団
122	平成27年度学習発表会	3/6	80	九州中国帰国者支援・交流センター
123	第4回ボランティア養成研修会	3/8	40	福岡アジア美術館
124	3, 11映画祭in福岡2016	3/11	103	福岡インディペンデント映画祭実行委員会
125	第4回ボランティア養成研修会	3/12	30	福岡アジア美術館
126	イタリア映画鑑賞会	3/14	58	福岡日伊協会
127	「ふるさとの歴史と文化」遊学講座	3/15	50	一般財団法人西日本文化協会
128	シンポジウム 「福岡市と近隣地域における学校アウトリーチの現在」	3/17	40	(公財) 福岡市文化芸術振興財団
129	福岡市文学賞贈呈式	3/19	60	福岡市文化振興課
130	箏・三絃・尺八3月月例演奏会	3/20	79	福岡三曲協会
131	あじび美術館2016 連続講座 南アジアの現代美術 ②南アジアのパブリックアート	3/21	38	福岡アジア美術館
132	第5回ボランティア養成研修会	3/22	42	福岡アジア美術館
133	平成27年度観光サービス従事者等研修会	3/24	70	福岡市、(公財) 福岡観光コンベンションビューロー
134	アートライフスタイルング入門講座	3/25	18	一般社団法人 アートのある暮らし協会
135	第6回ボランティア養成研修会	3/26	31	福岡アジア美術館
合 計			11,361	